



発行:(株)山研ビルサービス 発行日:2025年6月25日

272-0143 市川市相之川 1-18-20 Tel:047-358-4023 Fax:047-357-3738

HP : <http://www.yamaken-bs.com> E-mail : office@yamaken-bs.com

●桶狭間の戦い (1560年5月19日織田信長 (27歳) が今川義元 (41歳) を討ち取った合戦)

尾張の桶狭間で2万5千人の今川軍に戦いを挑まれ織田軍が4千人の兵で勝利しました。駿河の大名今川義元は、甲斐の武田信玄、相模の北条氏康と同盟関係にあり、義元が尾張を攻めるきっかけは信長の父である織田信秀の死。これにより家督を受け継いだのが信長 (17歳) です。当時は、まだ名もなき小国の領主。10年近い歳月をかけて尾張統一を果たしましたが、義元にとっては赤子の手をひねるようなもの。義元はじわじわと尾張に侵攻していました。桶狭間の戦いで信長軍が勝つことは想定外でした。理由として①身分の差②経験の差③兵力の差があったからです。はじめに動いたのは今川義元。義元が攻めてきた時、織田軍側に付いていた武将も恐れ、次々に今川軍に寝返りました。追い込まれた信長は今川方へ寝返った武将達の筆跡を真似て、偽りの手紙を出し義元を混乱させました。疑心暗鬼に陥った義元は、織田方から寝返った武将を切腹させたのです。信長は義元を手紙のみで操ったのです。5月19日午前3時、義元は織田方を一気に攻め潰そうと進軍を開始、織田方は3百の兵を突入させますが今川方はこれを蹴散らして2つの砦を攻め落とし、満足した義元は桶狭間山の頂上で休憩を取り酒を飲んでいました。信長は冷静でした。内通者により今川方の動きを把握していました。合戦の前夜、信長は大切な日にもかかわらず家臣を家に帰しました。これは家臣の中に内通者がいるかもと警戒したこと。信長は最後の作戦を実行します。目と鼻の先にある善照寺の砦に織田軍ののぼりを立てます。善照寺の砦に織田軍がいると油断させ織田軍は密かに今川軍に近づきました。そして、天は信長に味方し雨が降り出し、今川軍は雨を避け散り散りに。その時、織田軍が義元に襲いかかました。

「狃うは今川義元ただ一人」と、信長は兵の全員に伝えていました。今川義元は、ついに織田信長に討ち取られました。これが桶狭間の戦いの全貌です。

(※刀剣ワールド財団 刀剣の専門サイトより参照させて頂きました。)



織田信長は、たまたま偶然戦いに勝ったわけではなく、敵を混乱に陥れる緻密な作戦を立て、相手の弱点をつく戦い方。一方、今川義元は全力を尽くしたものの寝返った武将を自害せたり、兵力の差におごり安心して負けたのです。

今でいうランチェスターの法則ですね。

— 山下久人 —

『暑気払いのお知らせ』



梅雨の時期ですが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。さて、親睦を兼ねて暑気払いを企画しました。今回は中華料理です。ぜひご参加下さい。大いに飲んで、食べて、楽しい時間を過ごしましょう！



★日時：7月19日(土) 18時～20時

★場所：「福満溢(ふくまんい)」 市川市相之川4-6-3

東京メトロ東西線 南行徳駅【北出口】徒歩2分

★会費：1,000円 (当日ご集金させて頂きます)

★出欠のご連絡は、7月11日(金)迄まで

※参加希望の方は、事務所までお電話お願いします。



『一日』



代表取締役社長 山下信之

先日、子供と家で過ごしている時、「ゲームと一緒にやろう」と言われました。あまりゲームをする気分ではなかったのですが、「10分だけだよ」と伝えると、「やったー！」と満面の笑顔になりました。私は、内心10分だけでいいの?と思いつ子供に「10分で面白いの?」と聞くと、子供は「やった～！一緒に遊べる～！」と、喜んでいました。今はすっかり大人時間に慣れてしまい、かつて子供だった頃に感じていた時間感覚を忘れてしまったことに気づかされ、子供は大人よりずっと濃密な時間を過ごしているのだと感じました。“楽しんでいる人生は、未来も楽しくなる。”そんなことを子供から教わりました。これを仕事に置き換えて活かして行きます。

京セラ・現KDDI創業者の稻森和夫さんの言葉を紹介します。

『人生はつまるところ、「一瞬一瞬の積み重ね」に他なりません。

今この一秒の集積が一日となり、その一日の積み重ねが、一週間、一ヶ月、一年、そしてその人の一生となっていくのです。』



私も時間を無駄にせず、仕事も遊びも一生懸命真剣に、人生を楽しみます。



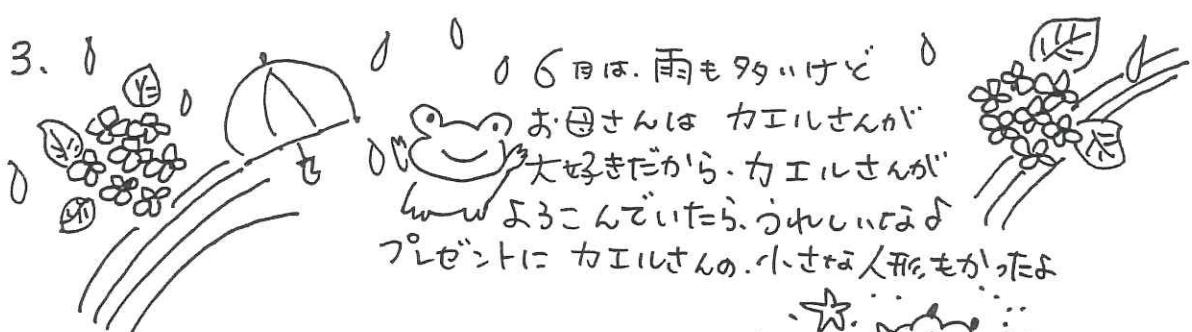
お・ふ・く・も・ち・か・い

。。。6月の幸せ巻。。

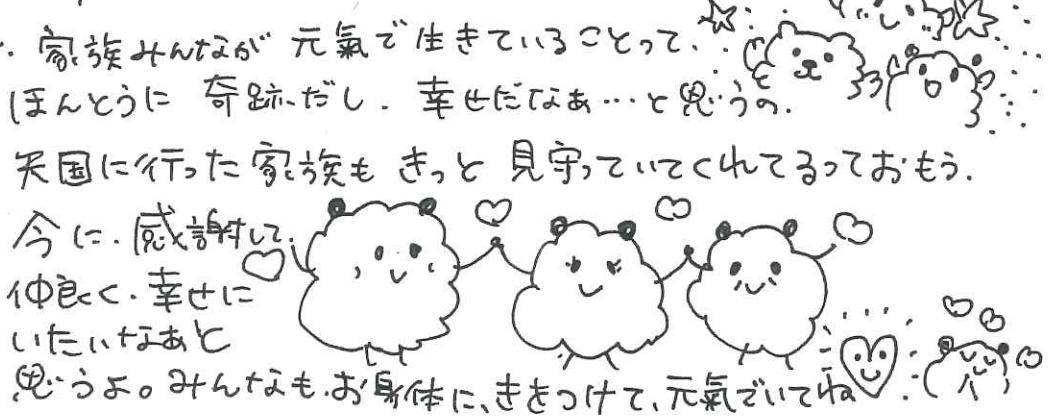
1. 今日は、娘ちゃんと、お母さんのお誕生日だったよ
みわにごお祝いをしたよ。なんと! ケーキはせんちゃんが
つくってくれたよ。



2. 次の日には
みんない
おかいものに
プレゼントをひいたよ
よろこんでくれて、うれしい!



3. 6月は、雨も多いけど
お母さんは カエルさんが
大好きだから、カエルさんが
よろこんでいたら、うれしいよ
プレゼントに カエルさんの、小さな人形も作ったよ



絵と文、あさやまゆうこ

◆口腔体操《あめんぼの詩（北原白秋の五十音より）》

※滑舌をよくするために練習してみましょう。発声練習にもなります。

- あめんぼ赤いな。あ、い、う、え、お。浮き藻（も）に小海老（こえび）も泳（およ）いでる。
- 柿（かき）の木、栗（くり）の木。か、き、く、け、こ。きつつきこつこつ、枯（か）れけやき。
- ささげに酢（す）をかけ、さ、し、す、せ、そ。その魚（うお）浅瀬（あさせ）で刺（さ）しました。
- 立ちましょラッパで、た、ち、つ、て、と。トテトテタッタと飛（と）び立った。
- ナメクジのろのろ、な、に、ぬ、ね、の。納戸（なんど）にぬめって、なに粘（ねば）る。
- 鳩（はと）ポッポ、ほろほろ、は、ひ、ふ、へ、ほ。日なたのお部屋にや笛（ふえ）を吹く。
- まいまいネジ巻（ま）き、ま、み、む、め、も。梅の実落ちても見もしまい。
- 焼（や）き栗（くり）ゆで栗。や、い、ゆ、え、よ。山田（やまだ）に灯（ひ）のつく宵（よい）の家。
- 雷鳥（らいちょう）寒かる、ら、り、る、れ、ろ。れんげが咲（さ）いたら瑠璃（るり）の鳥（とり）。
- わい、わい、ワッショイ。わ、ゐ、う、ゑ、を。植木屋（うえきや）井戸（いど）換（か）え、
お祭（まつ）りだ。

「きゅうり & ゆで鶏の 甘辛丼」



【材料/2人分】

- ・きゅうり.....1本
- ・塩.....少々
- ・ゆで鶏.....100g
- ・ごはん.....2膳分
- ・みょうが.....1本(みじん切り)
- ・青じそ.....5枚(みじん切り)
- ・黒ゴマ.....適量



簡単&おいしい♡お料理レシピ

☆暑い日でもさっぱり食べれる栗原はるみさん(料理家)のレシピです。

【作り方】

- ①鍋に湯を沸かし、まずは鶏肉を入れ2分位ゆでて余分なアクをとる。再び湯を沸かし鶏肉を入れ、中にしっかり火が通ったらざるにあげ食べやすい大きさに切る。(ゆで汁はスープにする)きゅうりは小口切りにしてボウルに入れ、塩をふってまぶし、しなりしたら水気をしぶる。
- ②甘辛たれを作る。鍋にしょうゆ1/4カップ、みりん1/4カップ、砂糖大さじ2を入れ火にかける。
煮立ったら弱火にしてほんのりとろみがつくくらい煮詰める。
- ③ごはんにみょうがと青じそを加えて混ぜる。器にご飯を盛り、ごまを振る。きゅうりとゆで鶏を乗せ、甘辛たれを適量かける。

編集後記

「雨の日には雨の中を 風の日には風の中を」 相田みつを

詩人で書家の相田みつをさんが大切にしていた言葉だそうです。「雨の日も風の日も、その時の状態をそのまま受け入れてその中で生きていく。特別な事ではない、ごく当たり前の生き方です」と、やさしい言葉で人生の歩み方を教えてくれています。さて、梅雨の時期を皆さんはどう過ごされますか? 決まったお仕事がなければ家中で過ごすことが多いのではないでしょうか? 雨音を聞いているとなぜか落ち着くから雨が好きという人もいますね。雨音は人間の脳波をリラックス状態に導く“ゆらぎ効果”があるそうです。ゆっくり読書を楽しんだり、料理を作ったり、物思いにふけったり、雨の降る景色をぼーっと眺めていても気分転換ができるフレッシュできます。梅雨時期に注意したいのは体調管理と大雨による災害です。外出の際しっかり気象情報をチェックしてから出かけたり、家中にいても水分をこまめにとるなど、災害や熱中症には十分お気をつけ下さい。7月の暑気払いでも皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。(戸佐)